わかば

発行所
社団法人
ワカバ会
東京都港区赤羽1番地
TEL(451)0227

わかばに寄せる

会長　今野善胤

校庭の桜があでやかに彩どる四月十日、希望に瞳を輝やかす新入生を迎え、毎年のことながら学年始めのよろこびを感じています。本年は大学入学率も素晴らしい成績で――お茶の水十四名、東大二――現役、外語大三芸大五名その他国立大一七、都立大三、東京女子大二三、早大二六、慶応十九、青山大一九、立教一五、津田塾四その他一五といった工合で新入生や父兄も三田の誇りを如実に感じとつてくれたことでしよう。

三十四年度の計画の西棟校舎の改修工事も昨年の六月完成し美しくなりました。引続き他の校舎に及んでゆく予定ですが、三十七年も歳をとると鉄筋も古くなるものです。講堂はPTAの予算でステージと放送設備、照明装置を一新しました。ステージはボロになつた創立当時のものを取り壊し、新規にやり直し、高さを増し頑丈にしたので後方からも見易く、スタンウエイの重いピアノを自由に移動できることになりました。緞帳袖幕、カスミ幕を取り付け且軽く上げ下げができるよう装置しました。照明も全く新しくし、劇場と同じフツトライトその他を完備しました。放送も機械を最新のものとし、スピーカーもわが国の最高級のものを十一個使用し、極めて自然の音声を講堂の隅々までゆき渡るよう設計されています。

次いで正門及び通路が荒廃したので、目下これを取り払つて新規に造築中で、年度末多忙のため設計がおくれ入学式に間に合わなかつたのですが、完成の際は重厚で気品のある鉄扉と共に、感じのよい校門となることと思われます。

またプールのボイラーを重油燃焼罐に取り換え殺菌装置、循環パイプ、室内暖房、シヤワー設備も一新し、年間を通じ温水を供給し三田の水泳の声価を昔日に返えしオリンピツクを控えているとき、一層の進展を図りたい念願で、昨十三日は体育に信念をもつておられる東知事（十三回の木下敬子さんの尊父）にもお目にかかり、陳情をいたした次第であります。明るい希望をもつて実現の日の速やかならんことを期待しています。

四月二十九日は恒例に従つてワカバ会総会を開催すべく、先般理事会で案を練りました。母校の近況を実際に認識するとともに、同窓生という、お互に共通の場に立つて、人間宇宙船も打ち上げられた新しい時代に生きるみちなど語り合つたり、よも山のもの語りなどして、ひと時を楽しくすごすことは意義あることかと存じます。盛会を祈つています。

昭和36年度
ワカバ会費（一〇〇円）
（34・35年度未納の方はその分も）

お一人残らずお納め下さい（高校第八回卒業の方まで）
十年まとめてお納めの方は九〇〇円
お払込みには同封の振替用紙を御利用下さい
（卒業回数、クラス名をお忘れなくおかきこみ下さい）

第24回社団法人ワカバ会
総会御通知

日時　四月二十九日（天皇誕生日）午後一時―四時
会場　母校講堂
会費　一〇〇円　茶菓券付き
議事　予算、決算、各部報告、評議員改選

小海智子のシヤンソン　伴奏　吉村英世トリオ

曲目
河は呼んでいる
黒いオルフェ
日曜日はだめよ
君をあいす
なんてすてきな
バンビーノ等

小海さんはテレビその他で活躍されている本校高校四回卒業の新進歌手です。
これをもつて総会の御通知にかえさせて頂きます。なおお手数ながら同封のはがきに出欠のお返事を下さいませ。

豪州の旅

氷上貞子

さる一月六日から思いもかけず、オーストラリアのキヤンベラからメルボルン、ニユージーランド・クララランプール・シンガポール・バンコック・ホンコン・台平と旅行をしてきました。生まれつきの無精者がやつとでかけましたのは津田塾大学の先生、三田の校長先生はじめ諸先生、同窓会の皆様の御好意と御熱意のたまものと心から感謝いたしております。

シドニーで五回の丸尾（中島）様バンコツクで二十二回の堀江（近藤）様にお世話になり、三田の同窓生は世界に活躍していらつしやるという感を今更のように深くしました。

何かユニークな御報告を申しあげようと思つておりましたが船で送つた荷物が未着でやむなく見たままを漠然とかくことになつてしまいました。

汎太平洋東南アジア婦人会議はオーストラリアのキヤンベラで一月七日から十九日まで開催され、日本からは十二名の代表が参加しました。国際親善と教育の普及などがその目的なのです。

一月八日、キヤンベラの宿舎ガラジョンで、あつたオーストラリアの代表の一人から「グツトダイ・ツダイ」(Good day, Today)とあいさつされてまづびつくり。オーストラリアでは face はフアイス station はスタイションと発音することがあると聞かされてはいながら、現実となると、どきつとする始末。やがてオーカイ(O. K.)もエジユーカイシヨンもアイトシル(eight shilings)も気にならなくなつてしまいました。

日本のいけ花はいたるところ大人気でほとんど想像できないほどでした。キヤンベラでは開いた扇子のような型に、またはまりのようにまるく花が活けてあつて興味がありました。会議の間にデモンストレイシヨンをするようにとの団長さんのお話で着なれない着物をきて説明をしながら花をいけました。「松とあぢさい」「ねぎの花とばら」「グラジオラスとボトルブラツシ」こんなとりあわせの花だけしか売つていないキヤンベラの花屋さん。木のものを使うのには日本大使館の書記官の令夫人や時には大使夫人までも自動車で同行していただかねばならない外地にあつては皆様からよろこんでいただけたようでした。

メルボルン・マラツカなどいたるところでいけ花が外人の方から歓迎されて、ほんの趣味の私のいけ花が、日本と外地とのかけ橋となつたようでよろこんでいる次第です。

旅行中、メルボルン、ニユージーランドなどどこに行つても樹木や花が美しく歓声のあげつづけといつても過言ではないでしよう。あちこち。（紫・白・ローズ色など）ローズウツド　オブ　ブラジル、（花は日本の紫の藤の花。葉はねむの木の葉）らんの花、ベコニア（紫、白、赤、黄色等日本のより大輪）ハイビスカス、ポインチアナ、ユーカリの木ゴムの植林、やしの木、ココナツト、クリスマスツリー、花アカシアなど美しさを眺めることのできた喜びはたとえようもありませんでした。

静かなさわやかなニユージーランドには折があつたらもう一度せひおとづれたいと思つています。

キヤンベラの会議のこと、香港の難民に対する施設、台平の人々の流暢な日本語などいづれ書きたいと思いますがここには豪州の社会保障制度の概要をあげることといたします。御参考になれば幸に存じます。

豪州の社会保障制度の概要

（イ）養老年金
養老年金と同様の財産収入による資格制限がある。

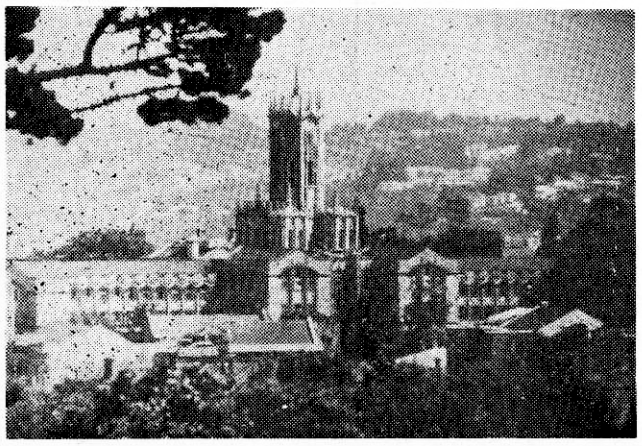
（ハ）寡婦年金
扶養すべき子供あるものは週5磅5志、50才以上又は50才以下で困窮の者は週4磅2志6片。

（ニ）出産手当
16才以下の子供が他にない場合は15磅、16才以下の子供が1人又は2人の場合は16磅、16才以下の子供が3人以上ある場合は17磅10志

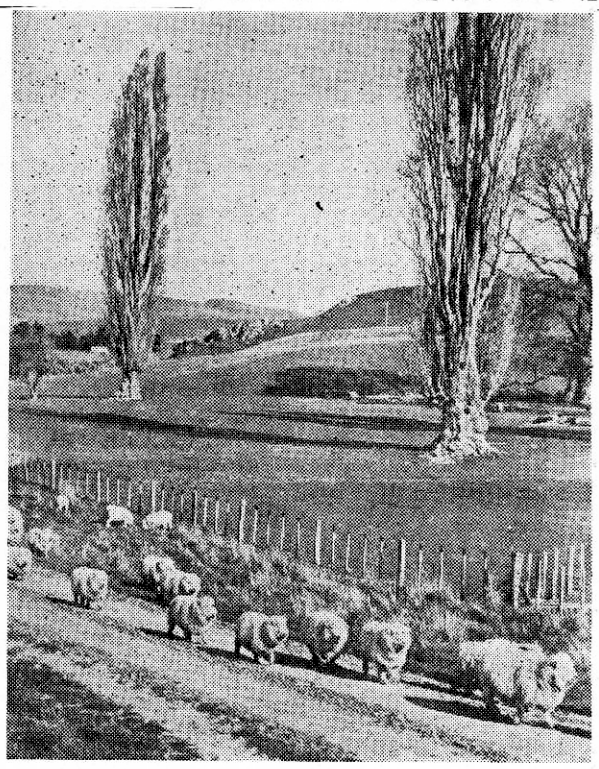
（ホ）育児手当
第1子　週5志
第2子以下1人当り週10志、

（ヘ）失業傷病手当
21才以上の独身者は週3磅5志（18才―21才は2磅7志6片、16才―18才は1磅15志）磅16志、子供ある場合は11志6片を付加する。





オークランドの大学



羊のいる風景

（チ）葬儀手当　10磅

（リ）入院手当
1日8志、なお保険組合加入者には更に4志13―12志が付加される。

（ヌ）薬手当
一処方箋について5志を支払う外大多数の薬を無料給付す

（ル）医療手当
保険組合加入者の本人及び家族に対して医療費の半額以内を補給する。

（ヲ）結核手当
独身者　週7磅2志6片（週3磅10志以上の収入ある場合は逓減）
既婚者　週11磅2志6片（週7磅以上の収入ある場合は逓減）16才以下の子供ある場合は10志を付加する。

（ワ）ミルク補助金
13才以下の児童（幼稚園を含む）に対し一日約一合のミルクを支給し所要の什器及施設の経費の半額を補助する。
（一磅…八〇〇円）

既婚者は週5磅12志6片（16才以下の第1児について週10志を付加する）

（ト）不具者厚生手当
前記（ロ）の廃疾者年金相当額に職業訓練中は週一磅10志を付加する。

（ロ）廃疾者年金
16才以上の永久不具廃疾者に週5磅、更に妻ある場合は1

三十六年度催物計画予定

一、宝塚歌劇月組七月公演
（サルタンバンク他一つの予定）
日時　七月十八日　夜の部
於東京宝塚劇場

一、音楽会
今回東京都開都五〇〇年祭を記念して造られた東洋一を誇る最高の設備を持つ音楽の殿堂「東京文化会館」において本校卒業生で目下第一線に活躍中の一流音楽家による演奏会も催す計画を致しております。

母校だより

文化祭
五月十三日（土）
十四日（日）

運動会
五月二十一日（日）
皆様どうぞ母校のなつかしい行事におでかけ下さいませ。

あじろ会のこと

旧職員　高柳一二



暮ちかし安きわがやに帰らなん

歩きつかれてつまづかぬまに

初代校長丸山先生は満八十才にならられた時、その感懐をこういう歌に托して六十五年という稀に見る長い教職生活に別れを告げられた。昭和三十年三月のことであった。その年五月四日、網代大成館に先生をお招きして一夕の宴を設け、先生の健康を祝し第六高女時代のあれこれを語りあった。集まる者二十二人丸山先生を中心に力を合わせて働いて来た私達であつられた。昨年眼底出血に見舞われ眼は御不自由であるが、その他はた。こうしてあじろ会は生まれそれから毎年一回サクラの咲く頃同じ心の集まりが開かれるようになつた。丸山先生の健康を祝し、若かりし日の第六高女をなつかしみ、成長した三田高校の現状をよろこび、また卒業生の活躍振りに聞きいつて眼を細め、かくてまた来年もと別れて行く。これがあじろ会だ。

今年はその第七回、三月二十九日熱海よろづやで開催。丸山先生は去る二月十四日満八十六才になつて御元気でこの会にも伊豆山のお宅からお一人で出かけられた程である。眼も私達がはじめ心配した程でなくテレヴィも見え手紙書けるとのこと、「テレヴィは相撲がいちばん面白い」と言われ、「野球はルールを知らないので面白くない」そうです。今年の集まりは丸山先生もいれて二十二人、第一回以来のにぎやかさであつた大御所格の深井、鳥守、森、岩崎の四先生昔のニユアンスをそのままに、それにつゞく現職の氷上、涌井、村上、小此木、戸賀崎の五先生いつもに変らぬ晴れやかさ、永田、多田、小柳、松原、松元の諸先生にかくいう小生を加えた六人は第六時代に学校を後にしたのだがここにならぶとそんな気がしなくなる。秋山、高橋、高橋、篠塚の四先生に二回C組の井出、古市さん前の先生から見れば生徒なのだが、どうしてどうして先生に伍してひけをとらない程にかんろく十分のたのもしさである。高城先生は静岡からの帰りとかで七つ道具やレコードを入れた大きな荷物を二つもかかえて少し後れてついた食事がすんで一しやべりしてから、氷上先生が汎太平洋東南アジア婦人会議に出席の折写して来られたカラースライドを見せてもらつた。その美しさに時の過ぎるのも忘れた。

中年女性のおしやれ

二D　戸沢タミ

今年の流行はAラインだの、やれHラインだのと海の向うのファッションの神様がおつしやつたつて、信者でない人たちには馬に念仏です。ラインはラインでも季ラインや三十八度線とやらではないのですから何もそうそう目に角を立てて何とかラインに振り廻されることもないでしよう。

まして良妻賢母という、うるわしい教えをもの心つかぬ三つ子の魂に、とつくりときき込まれた私共「やまとなでしこ」には、女のおしやれなんぞに大切な山内一豊の為の「へそくり」を使つてはなるものか、というのが常識です。

ところがそれで高給をはんでいる私が商売をはなれてあえて苦言を呈させて頂くには、それなりの理由があるからです。

先年、卒業二十年記念という会がありました。勿論例外はありますが、ようやく人生の女盛り四十才を過ぎて五十才にもちよつと間があろうというのに、白毛の髪はひつつめ、入歯がガクガク『歯のない人もいました。』顔は渋紙、姿勢はくづれ放題、着ているものには何の趣きらしいものもなく、活題はもつぱら



孫に関してのことばかり、これでは野性の動物と同じ生活態度、とてもいけません。

二度と再びない人生、その人生を素晴らしいものにするためは、それ相応の努力をおしまぬことで先づ四十を過ぎたら家事にばかりマゴマゴしていないで、サーツと頭を切り替えて社会へ出て下さい。色々の人と会い、その人たちの話を聞き、話し合い、色々の物を見、考え、又本を読むためにたつぷりと時間をつかうのです。そうすれば四十女はたちまち一きわ輝きを増してくることうけあいです。つまり教養です。その証拠に私共が教えて頂いた先生方の三十年前に変らず何と若々しく美しかつたかを想いおこして下さい。おしやれはそれからです。

きれいになるのには、きものにでも何にでもお金をかけさへすれば、という考えは浅はかです。勿も浪費のたのしさは又格別ですが……。とかく今の流行は贅えるためのデザインになり、着て着易く美しく、という本来の意味がが忘れられ勝ちです。

まして生活からとびはなれ、浮き上つて了つたものには、芸術とか、科学とか以外に神秘な美しさはないはずです。もつとも貴女が現在もつている生活が神秘づいているものなら大いに神秘的に身を飾ればいいわけですが。

四十女、五十女はこの際大いに積極的にまず教養をつんで頂き、それとにらみあわせてほどほどに流行のものを着て頂くお話しは、この次の機会にさせて頂くことにいたしましよう。

第二の人生を楽しく素晴らしく持ちたいものです。

〃文化をねらえ〃

高三ノ三　東京　小林佳恵子

三田高校出身者には私の行動範囲ではあまりお逢いしない。もつとも出身高校まで名乗り合うのはよほど稀なので、わからないのかもしれない。私の行動範囲とは、生花、美術の一部、映画、それ等に関連するジヤーナル関係なのだが、こうしたいわゆる軟らかい文化を享受する気風は、三田高には存在しなかつたせいもあろうか。

とにかく最近の我々身辺の広い意味での芸術は、頽廃し衰微している。こういい切つてしまう事に少しの躊躇も感じない程に、それはひどいものだ。

文学の世界にしたところで雨後の筍のように新人が輩出しても、新人賞の為だけの新人で終つたり、創造能力の不足からくるモデル小説の問題化や、平然と盗作を発表し、新旧を否定し、旧は新を黙殺する。相互に自己の殻の中にとじ込もり、そこからは何の飛躍も発展も生まれない。

一億総白痴化とか総評論家時代とかいわれるのも、みな作品がつまらないからなのだ。

そこで三田高出身の皆さん、この閉塞にしつかりした創作理論を根底にした、これこそ本物だ、といえる明日の芸術を我々の手で造りだそうではないか。

（生花指導・評論）

老後のことでも

二D　中沢和子

一体世の中で嫁と姑という言葉程いやなものはない。封建的な臭気をまきちらし、女の視野のせまさと社会的な位置の低さをまざまざと感じさせる言葉で、私は自分の字引からは消してしまつたつもりだれど、さてわが息子をそのうちにはお嫁さんをもらわねばなぬ日が来るのだがと考えるといつも胸の中がシコンとする。私はいつも思うのだが、母親としてわが娘より愛し得る娘はないのがあたり前で、息子が、誰だか知らないお母さんに二十数年可愛がつて育てられたお嬢さんを嬶さんにもらつて、私がその人をわが娘同様可愛いと思つたり、その人が私を自分の母と同じに親しんでくれるかと思うのは全く笑止千万で、半年や一年はお互いに猫をかぶつていられるだろうが、長い間には当然お互いにコン畜生！と思うことがなかなか多くなることは当然である。肉親の間でもこれは時々経験することであるが、親子の間ではそれは夜明けの霧のようにすぐはれてしまうのに引きかえ、お嫁さんとお姑さんの間ではそれはだんだんオリのように底に沈澱し積つて行くものらしい。「私お母様の所へお嫁に来たのではありません」とか「何てまあ！　息子はあんな人をもらつて」なんてことが重なり重なつて家の中は暗雲低迷ついには嵐を呼ぶことにもなりかねないのだろう。だから始めから他人であることをお互いにドライに認識しあつて、そこからスタートして他人としてよりよい関係を築いて行こうというのが私の理想なのである。ゆめゆめ本当のお母様のようになどと考えようとしてもらいたくないし、実の娘のように可愛がつて尊そうなどと思わないようにして初めて行こうと考えている。冷たいようにひびくかも知れないが、互いによい関係を築くためにはぜひとも時間と年月をかけねばならないのだから。

私はいつもこの一、二年こんなことを考えたり、機会あることにしやべつたりしているが、この頃の教養ある賢いお嬢さんはとつくにこんなことは解つているのかもしれない。なぜなら息子はつねに私に「お母さん、この頃の若い時期がくれば別々に暮す方がよいことを私は全く理クツでなく、むしろ生理的、心理的に感じるのである。必らずしも一緒に暮さなくても家族制度のよい所は失なわれはしないと思う。

こうして、いろいろ考えてくると何だか私は自分の老い先がまことに寂しいような気がしてちよつと心細くなるのだがままあ年とつてからあまり楽をしようとか、子供や孫にかこまれて賑やかに暮そうなどと期待しないことにしていれば、何とかそこは道がみつかるのではないかと思つている。

十和田紀行

四オ　大沢たか

「十月なかば頃十和田湖方面に四泊五日位の旅行を計画しているが如何」と云う田園調布の先輩からの電話。彼是廿七、八年前、あの辺りに電灯がともつたばかりといつていた頃、新緑の奥入瀬を上りつめそこに夕暮の青い湖が音もなく静かに眠つていた、あの神秘的な景色をもう一度と早速に参加申込む。以後凡ゆる用事を前後に繰寄せ家人が喜んで出してくれる可く努力し、旅行に関する一切の交渉は申訳なくもベテラン末吉夫人に一任、その昔修学旅行に行つた時のように手弁当一つの気安さで上野駅に馳せ参じた。

引合された面々はこの数日間の旅行をより楽しくさせるに充分であつた。三等寝台も楽しく一晩寝ると秋田着、秋田の御友達と合流し一行十五人賑々しく十和田南に行く。先づリンゴ園に見事なデリシアスやスターキングが木々に光る様を見て遠い国に来たことを思わせられる、次に綱文式文化の跡を訪ね夜は大陽ホテルに寛ぎ秋田名物「切たんぽ」を存分にいただく。

翌朝特別仕立の貸切バスで愈々十和田湖に向う。生憎小雨であつたが遊覧船で湖水を廻る。紺碧の水の美しさは昔と変らず、めぐる水際はさながらの錦の屏風、秋酣目の当りに見るこの自然の美しさを詩歌に写せぬもどかしさを此時程感じたことは無い。それより更に八甲田山の鹿の紅葉を探る可く霧の中を酸ケ湯に向う。金山黄一色に塗り潰され夢の中を何処までも何処までも走る心地だつた。一廻りして桂月翁の好んだ鷹温泉に一泊。

翌朝もう一度奥入瀬を上り展望台より鏡のような十和田湖に別れを告げ、秋田に帰り素封家江畑邸で夜は名物「しよつつる鍋」の豪華版その他とりどりの御馳走を戴く。翌日は市場に案内され里の土産を数々仕入れたり、秋田の代表的な御庭を二、三拝見、大森山の展望台より絵のような秋田市全景眼を海に向ければ汕井の橋、遥か彼方には男鹿の岬が眺められた。

家を離れて六日目の朝、特二に乗込み帰路につく。昼頃いたや峠の名残のもみぢが車窓に消えると共に我々の実に楽しかつた旅も終止符が打たれた。またの集いを期待しつつ記す。

この旅行は五旧六日、交通費宿泊料をこめ一人二万三千円の予算通り、御二露まで

旅行会のおさそい

此の度ワカバ会で旅行会を計画致す事になり次の要項で皆様の御意見を伺いたいと存じますのでお返事をお待ち致しております。

一人数は何名位が適当とお思いになりますか

一場所はどこを御希望ですか（地方在住の方々は名所等御紹介下さい）

一日数は一、二泊又は五、六泊どちらをお望みですか

一宿泊については賛、別荘又御存じの旅館をお世話頂けますか

一費用は最低より最高どの位が適当でしようか

一年間何回位いらつしやりたいでしようか

一旅行会にお入りになりたい方は同封の葉書の項目に御記入の上お送り下さい

尚田園調布会有志が昨年実施致したものの

例一

一場所　知人の箱根山荘

一費用　往復の旅費（自炊）

一日数　一泊、人数　十名

一日時　昭和三十五年八月末

新名簿

発行予定日　八月末

定価　三〇〇円（送料50円）

お申込　右の金額を添えてお申しこみ下さい。

振替　東京八一七〇番

お願い　正しい名簿を作るため同封の調査書に御記入の上お送り下さいますようお願い申します。

第5回　新進声楽家の夕べ

1961年5月22日（月）開　演6時30分

内幸町　イイノホール（NHKうしろ）

メッゾ・ソプラノ　桐生郁子（高4の1）

主催　二期会　イイノホール　¥200

連絡先　新宿区戸山ハイツ1—135　桐生郁子　(341) 8346

近く実施予定のもの

一、場所　房総方面（白浜、鴨川あたり）

一、日時　五月末の予定

一、費用　未定

一、宿泊　一泊

PLASTIC SURGERY HOSOKAWA
美容　一般皮フ科　整形外科
ホソカワ医院
健保取扱　港区芝田村町5の19
TEL (501) 7807 (431) 0401　細川恭子　17回オ

★軽くて安くて豪華な洋布団
★素晴しい寝心地のハマフオームマツトレス
★婚礼用組夜具にハミングセツト
——寝具の御相談はなんでも応じます——
テイジンテトロンふとん・東レふとんパイオニア製造発売元
MSK　宗川産業株式会社
本社　大阪市西区江戸堀上通り　1—6　(44) 3195—8
支店　東京都中央区日本橋小網町2—1　(671) 3344—7
工場　群馬県太田市西矢島　39　縫製部　(太田) 3477

医師の一斉休診をめぐって

同窓生の医師達はこう考える

意見をよせて下さった方

伊血子医院　鈴木文子　四イ
整形医院　細川恭子　十七才
歯科医　早川宏　五ノ四
塚本医院院長夫人　塚本栄子　十二エ
東大研究室　岩崎静子　十九エ
（其の他）

（ABCDはお名前順に無関係です）
（これについての御意見を次回会誌におよせ下さい）

一、一斉休診時の医師会の要求について

イ　一点単価を十円より十三円に引上げること。

A　今までの単価は昭和二十六年にきめたものから、五・六パーセントしか上っておらず一点十円ときめられている。そして一月に五十点以内に一人の患者を直すことが優秀な医者だと言われている。盲腸の手術はこの制度では約三千五百円に当るが、手術立合の他の医師への謝礼、看護婦の手当て薬代をとると、何も残らず器具代も手間もただになつてしまう。大病院はこれを入院費でまかなつているが小さい所では補えない。

B　地盤のある医者なら過去の蓄積の財力の上に単価のやすい現在でも出来るが、新しい開業医には、設備の面からもインターンからも生活し得ない。昔は保険で医者にかかるものは少かつたが、最近のように多くの者が保険でかかるような世の中になつたら、当然厚生省で考え直すべきである。

C　全面的に物価が上つている時に単価が低すぎる。機械器具のよいものを購入しない時に、高い器具を安い単価ではまかないきれない。

ロ　制限診療撤廃すること

D　医師が点数に従つて請求書を出すと、医料診査委員が不要と認めたものは減点するので、正直に請求したものは損をする。例えば非常に疲れて胃を悪くしたものに、胃の薬とビタミンBを併用して早く直した場合、ビタミンの注射は減点される。減点されない為には患者に胃腸障害の他に脚気のような病名をつけるか、特に重症であるように書かなければならない。

A　長くかかつても最低の費用で治療するのが厚生省の案であるから良心的に出来ない。往診もよほど悪い時以外は出来ないことになつているし、高い薬はよほど重症でないとつかえないとなれば、医者はなやまざるを得ない。

ハ　点数の甲乙及び地域差を廃し一本化すること。

D　例えば甲は十八点、乙は五点四分の診察料で、甲は医薬分業を源理とし、乙は診察、診療投薬を含む、また地域によつても差があり大都市以外は低い。これは不便である。

ニ　保険の事務を簡素化すること

A　お役所はこのやり方で、病人と医師を離し、開業医をして医師に払われているわけではない。保険組合は連合体となり厚生省も参加して、医者に安い単価で支払つた残りを第二義的な施設費にあてている。その施設は患者全員がつかつているわけでは決してない。この分を単価引上げに用い。赤字になつている小さい組合につぶそうとしているのである。毎月この整理と届出に非常な時間がかかり、旅館に逃げ出してやつている位で、治療の時間がへつてしまう。

D　医師だけでなく一家族中が大きな病気をしたら中には休業して事務を行わねばならない程である

ニ、その他

イ　単価値上げの可能性

A、B　国民のおさめる保険料金は全部が現在治療代としてにまわして、家族までも全員（全額）負担にすべきである。その可能なことの為に患者や医者をきせいにするのはあやまりである。

ロ　ストへの反省

D　医師会は日本の現在の医療制度のおくれを是正し、学問の進歩にともなつた医療をもつて社会保障制度に役立てたいことを念願して健保の改正を長年厚生省に当つてきたが、少しも誠意ある処置をとつてもらえなかつた為、一斉休診という非常手段に訴えねばならなかつたのは大変残念なことであつた。

C　ストはゆきすぎのような気がする。急患を無視するようなやり方は、たとえ混乱はなかつたにしても医師本来のやり方ではない。

ストには賛成だが、デモは医者としては最低の訴え方であると思う。もつとあらゆる智的な方法を使つて訴えるべきである。また、官立の病院などが、直接関係ないといつて参加しないのは考え方の誤りである。

ハ　今後に対する考え及び期待

A　単価は十一円となつたが、根本的に最初の医師会の案が達成するまであくまで闘争しなければならない。医師は生命を預る仕事をしているのだから心労も大きく時間も他の職業のようには考えられない。その点アメリカ等の医師にくらべて日本の医師は対遇がわるい。これは根本的に日本人の生生命に対する考えが低いからである。そのことを大きく認識してほしい。

B　医者は商売でもうけることの出来ない人であるのだから、政府が一番免当をみるべきではないか。現単価の二倍までは当然してよい。

D　例えば甲は十八点、乙は五点四分の診察料で、甲は医薬分業を源理とし、乙は診察、診療投薬を含む、また地域によつても差があり大都市以外は低い。これは不便である。

ニ　保険の事務を簡素化すること

A　お役所はこのやり方で、病人と医師を離し、開業医をして医師に払われているわけではない。保険組合は連合体となり厚生省も参加して、医者に安い単価で支払つた残りを第二義的な施設費にあてている。その施設は患者全員がつかつているわけでは決してない。この分を単価引上げに用い。赤字になつている小さい組合につぶそうとしているのである。毎月この整理と届出に非常な時間がかかり、旅館に逃げ出してやつている位で、治療の時間がへつてしまう。

D　医師だけでなく一家族中が大きな病気をしたら中には休業して事務を行わねばならない程である

ニ、その他

イ　単価値上げの可能性

A、B　国民のおさめる保険料金は全部が現在治療代としてにまわして、家族までも全員（全額）負担にすべきである。その可能なことの為に患者や医者をきせいにするのはあやまりである。

ロ　ストへの反省

D　医師会は日本の現在の医療制度のおくれを是正し、学問の進歩にともなつた医療をもつて社会保障制度に役立てたいことを念願して健保の改正を長年厚生省に当つてきたが、少しも誠意ある処置をとつてもらえなかつた為、一斉休診という非常手段に訴えねばならなかつたのは大変残念なことであつた。

C　ストはゆきすぎのような気がする。急患を無視するようなやり方は、たとえ混乱はなかつたにしても医師本来のやり方ではない。

ストには賛成だが、デモは医者としては最低の訴え方であると思う。もつとあらゆる智的な方法を使つて訴えるべきである。また、官立の病院などが、直接関係ないといつて参加しないのは考え方の誤りである。

ハ　今後に対する考え及び期待

A　単価は十一円となつたが、根本的に最初の医師会の案が達成するまであくまで闘争しなければならない。医師は生命を預る仕事をしているのだから心労も大きく時間も他の職業のようには考えられない。その点アメリカ等の医師にくらべて日本の医師は対遇がわるい。これは根本的に日本人の生生命に対する考えが低いからである。そのことを大きく認識してほしい。

B　医者は商売でもうけることの出来ない人であるのだから、政府が一番免当をみるべきではないか。現単価の二倍までは当然してよい。

C　厚生省の一方的なきめ方は身勝手すぎる。もつとはなし合いをして、資料をつくして研討し、行政的に新しい処置をすべきである。

この闘争の見おしは、政府が社会保障制度の改革を真面目に考えるかどうかにかかつている。

そして医師自身がもし病気になつて倒れたら、すぐ妻子が路頭にまようような不安な状態でなく、医師にも是非社会保障制度が与えられてほしい。

（付）19回工　岩崎静子さんは「両棲類の単一筋線維に対する神経線維の多重支配」の御研究によつて昭和三十四年十一月博士号をうけられた。

ゴキブリ雑感

サア　山田好美

ゴキブリの生態とその駆除を目的として二巻もの（約廿分）の映画をつくり始めたのは丁度昨年の今頃であつた。お恥かしいことながら我家においても、ゴキブリの繁殖に頭をなやましていたし、他のスタッフも御同様のことにて、ゴキブリ災難話に花を咲かせ、一同いきりたつて準備にかかつたのであつた。

しかし、夏期にはあれ程あばれ廻つているゴキブリも、まだかげを秘めている時期であつた為、研究室でかつているゴキブリを電熱器で暖かくした部屋で飼育しなければならなかつた。それに研究室の虫は羽の色も透き通つた飴色をしているし、おまけに大切なひげが片ちんばだつたり短かかつたりして私達の意識下にあるゴブキリとはほど風態の違つたものにさえ感じられるのであつた。



「私の家にいるのなんて、こんなに可愛らしいものと違いますよ、もつと大きいし、色だつて茶褐色で行動力もすばやい、一度先生にお見せしたいくらい」などといつて、指導の先生に笑われたりした。ゴキブリが純然たる日本語であることを知つたのもその頃である。

この映画のスターは何といつてもゴキブリ、研究室のものでは数に制限があるという訳で、スタッフは町に田舎にゴキブリの採集に出掛けて行つた。

ゴキブリにはいろいろの種類があるけれど、わが国でよくみうけられるのは、クロ、ヤマト、ワモン、チャバネなどである。私が最初にチャバネにお目みえしたのは昭和廿五年頃、銀座の料理屋であつた。茶色の壁をすーとつたう虫をみて、鈴虫の類くらいにしか考えていなかつたことを思い出す。

あれから十年、今では第三の害虫といわれバイ菌をはこぶ役をする程に繁殖したことは恐ろしいことである。

ゴキブリは暖かいところが好きである。繁殖期でなくとも、暖かい場所で我物顔にはしり廻つている。特にチャバネがひどい。暖房のある部屋で、飲食店で、とうふ屋で、風呂屋でみつけるのに一秒とかからない。虫との同居生活、ここにいる人達は何とも思つていないのだろうか。まだまだゴキブリに無関心な人の多いことは、製作意欲の上で影響力を大にする。

肢の早いゴキブリ撮影の為、スタッフはいろいろの武器を考案し実用化していつた。

あつぎつぶ程のたまごから幼虫のかえるのを撮影する為に、スタッフはねずの番をしなければならない、一寸油断をすると、もう虫がはい出している。カメラマンは監督から「お風呂へ行くことさえ禁じられてしまつた。

こうして二カ月、スタッフはゴキブリのおびただしい集団と猛烈な悪臭の中でくらした。撮影したフイルムの量も四千米をこえた。その中から本番八〇〇米をえらばねばならない。指導者とスタッフの意見の交換が再度なされていつた。ゴキブリの薬品実験で、その頭をチョキンときるショットがある。男性群はむごいといつて大反対。でもたつた二人の女性群（監督と私）の意見が優先したりした。

曰く「現在の主婦は化学的根拠を追求するに労をいとわない」。

こうして映画「ゴキブリ」が出来上つた。主婦にみてもらいたいという初期の目的も、今は日本中の人にみてもらいたいという願いとかわつてきている、わが会の皆さんにも是非みて頂きたいと思うのは無理な註文であろうか。

となのです。私はこのテレビの影響について、こう考えているのです。テレビの影響力はそれをうける人によつてよくも悪くもなるということです。心理学では人間が知覚する程度の八十％は視覚と聴覚によるとされていますがそれをそのままテレビにおきかえて、テレビが影響力が強いものであると断定することは誤りであろうと思います。したがつて、これとは逆に、テレビでお説教じみた番組だけやればこの世の中はうまくいくというように考えるのも誤りです。これを教育と考えることも誤りであろうと思います。

何故であるかといえば、テレビが一方通行のコミュニケーションだからなのです。視る子は常に受け身なのです。だから、その番組を本当に生かすも殺すも視る側にあるといえます。勿論、送り手である私達がそれに価する番組をつくることも大切です。しかし、先刻のように、ただただテレビの責任のみ考え、異常なほど神経質になることは全く無意味であるし子供達の教育の責任を放棄してしまつたとしか考えられません。

テレビを単なる娯楽として考えたり、その影響力を恐れるままにテレビをもつと利用する訓練を、忘れていただきたくないものです

「テレビの影響」

七ノ七　加川敬

昭和二十八年以来、八年間、日本のテレビもすでに六百万台をこえたといわれ、私達の生活に欠くことのできないものになつてきたようです。テレビ放送は、わずか八年間でこれだけの地位を確保し得たことはその力が実に大きいことを示しています。私も、学窓を離れて一年間、この巨大な現代の怪物の中で、生活して来ました。

そこで、日頃、考えていることを若干のべてみたいと思います。

私の担当している番組は、幼稚園にいつている位の年令、つまり三、四、五才位の子供を対象とした幼児向けの番組なのですが、ある時、工作で紙鉄砲を作つたことがありました。

別に新らしいものでなく、よく子供達が新聞紙や折り紙で作つているものです。が、その放送が終つて、すぐ、ある母親からこんな電話がかかつてきたのです。

「今の放送は、子供に残虐性をうえつける。今後絶対にしないように」というおしかりなのです。つまり、紙鉄砲でも、鉄砲と名のつくものは子供に悪影響をあたえるというのです。その場はそれで適当にとりつくろいましたが、あとで考えてみると非常に面白い問題がかくされているような気がしました。

つまり、いまの子供が悪くなるのは、テレビや映画というマス・コミの影響だときめつける考え方です。

よく、青少年が犯罪を犯した時その動機をテレビや映画に押しつけてしまう傾向が見うけられますこのことは事実だろうかということと、立泳ぎでお伴する私をフーフーいわせて得意になつた彼の顔、ここまでに三年間頑張つたA君と暑い中をいつも彼をおぶつて通つて来られたお母様の努力には本当に頭が下ります。

B君は小学校の四年生。一年生の三学期に発病して脊髄性マヒとなり、左足が全然きかず、左の肩も少々弱いのですが、松葉杖をついて普通の小学校に通つています水の中では悪い方の足を手でしつかりおさえれば、一人で上手に歩くことが出来ました。洗ぎの方は脊髄性の人は浮きやすいので、上向浮で直ぐ泳げるようになり、次は少し無理かと思いましたが平泳ぎをすることにしました。立ち方が不安定なので最初は大分難航しましたが、顔を水につけることや呼吸の要領がわかつてからは素晴しい頑張りを見せ、殆んど手だけの平泳ぎでプールを縦に泳ぎ切りました。今まで見学ばかりしていた学校の水泳の時間も、あれからは、きつとみんなと一緒に楽しく泳いだことでしよう。

唖唖の子供はとてもおしやべりです。たえずお互いに何かいい合つてはキヤツキヤツと笑い、陽気で明かるく、私達の話すことも大抵よくわかるので、水泳も一般の初心者指導と変りません。只一つ困るのは、こちらを見ていない時に何をいつても通じないので、そんな時にはいちいちこちらから出向く以外に方法はありません。プールサイドを走つている子供に「すべるとあぶないから走らないように」と注意するにも、こちらが走つておいかける仕末です。唖児にとつて、目は私達の二倍も三倍も大切なのです。そのせいかよく泳げる子供でも顔を水につけることを非常に不安がるようです。そして、私達だつたら声をかきりに叫ばなければ聞えないようなプールの端と端でも、手まねしまね（？）で楽しそうにおしやべりしたりするけたり。彼等と一緒にいると日常私達が何と無駄に大声を出していることか、少々はづかしくなります。

最近は肢体不自由児に対する関心も高まり、施設なども増設されつつありますが、身体障害者専用のスポーツセンターも国家の手で是非設けてほしいものです。専門医の指導のもとにプール等も小さくてもよいからその症状に応じて水温の調節出来るもの、その他のスポーツもそれぞれ特別の設備を施して、楽しみながら治療する場所があつたらどんなによいことでしよう。オリンピックの莫大な費用も何とかまかなわれるという今日、こんな小さな夢は実現出来ないものでしようか。

四ア　薄二穂

初夢の花は香をもたらしぬ
落葉ふむ音にも艶おもはるる
花咲きて春闌部屋にいたわられ

肢体不自由児水泳

十八エ　乾康子

YWCAや日赤で毎年行われている肢体不自由児水泳をお手伝いしはじめて、今年でもう五年目になります。一口に肢体不自由児と申しますが、普通小児マヒというものの中にも脳性マヒと脊髄性マヒがあり、盲・聾・唖・その他の病気、外傷によるもの等々、そのケースは様々です。

Yも日赤も、水泳講習の期間は一期が正味五日から十日前後なので、また経験も浅いのですが、中で二三の例をお話してみましよう。

A君は五才、先天性脳性マヒで手足がきかず、支えがないとすわつていることも出来ません。おはなしもこちらのいうことはよくわかりますが、彼の言葉ははじめての私には殆んどわかりません。一番最初このA君を受持つことになつた私は、正直なところどうしたらよいのか泣きたいような気持でした。相手の意志表示もよくわからないし、脳性マヒは緊張すると体が硬直するので、抱いて水に入つても先づウキを体につけるのが一仕事、その上うつかりしていると首がガクンと前にめつて顔を水につつ込みそうになります。脳性の場合は呼吸の調整も意志通りにならないことが多いので、兎に角顔に水をかぶせぬよう気をつけて水の中を抱き歩くのが精一杯でした。軽症の子供達がウキをつけて手足を動かし、プールの横巾を行つたり来たりするのを横目で見ながら、A君やお母様には申しわけないけれど、「これでも精神的にいくらかレクリエーションになるかしら」などと思つたりもしました。ところがこのA君とは御縁があつてそれから三年間講習の都度一緒に水に入つたのですが、とても素直で私のいうことは何でも「ハイ」「ハイ」といつて一生けんめい努力してくれるのです。目に見えないような進歩でしたが、二年目にはウキをつけた彼を支えるのが大分楽になり、調子のよい時は私が泳ぎながら支えても大丈夫になりました。つまり筋肉の脱力と、彼自身でバランスをとることを覚えたのです。そして三年目には顔に水がかかつても、その瞬間呼吸を止めることも出来るようになり、横泳ぎのような型でウキをつけたまま、とうとう一人で泳げるようになりました。言葉もだんだんはつきりしてきて、一〇米迄をハワイ、二〇米迄をアメリカといい、「ちよつとハワイ迄行つてきます」。「今度はアメリカ迄」。

亡き人を偲ぶ

三E　秋本正子　昭和35年12月28日　逝去
四エ　酒井芳子　昭和35年7月17日　〃
十五才　伊藤多美子　昭和36年3月23日　〃
四ノ五　村上静枝　昭和35年11月19日　〃

のに大骨折の故鈴木先生も酒井さんにはゆるやかに対していらした事も思い出すとなつかしくなつかしく思うのでございます。

尾崎さんがお会いになつた時も昔と変らぬ静かな奥様だつたと伺い又御主人様のお便りに〝西宮は思ひ出多いため家族の希望で奈良にい居をしました〟と筆のはしばしに御家庭の濃やかな風が忍ばれて平和な幸福な御生涯だつた事をせめてものなぐさめといたしました。

先きにお姉様も亡くなられ今又芳子さんにも先き立たれた御老母上様の事が思われてなりません。

酒井さんの御冥福を祈ると共に御遺族御一人々々の御幸せをはるかにお祈りいたして居ります。

酒井芳子さん

四エ　牧田・串田

酒井さんがお亡くなりになつた事を知つたのは昨年の夏も終るという頃でした。その頃私達の組では卒業以来お互いの動静を知り合い度くささやかな消息集をこしらえている時の事でした。その夏前クラス会の折尾崎さんは西下して久し振りに酒井さんを訪れて会つて来たとその時の事を細かに私共に聞かせて下さり思いがけぬなつかしいお話をうれしくきましたがそれから間もない七月十七日脳溢血で亡くなられました後には御主人様を始め八十七才の母上三人の御子様が残され中心を失つた皆様のお悲しみは、またその方達を残して逝かれた酒井さんは随分心を遺してでしようとは私共お察し致しきれない事でございます。卒業以来すつと西宮にいらして殆どなたも御無沙汰だつたと思います。おとなしく静かな方でしたのでさわぎ者揃いの工組を統卒する

伊藤多美子さんの死を悼む

十五才　浜名　柳子

例年になく寒さのきびしかつた冬も去り、万物が春を迎えようとしている今日、突然伊藤さんの御訃報に接し本当にびつくりし茫然として居ります。長い闘病生活を克服され、この頃は随分元気になつて居らしたので今年も春と共にますます快方にむかわれることとばかり思つてましたのに。



学校時代はお席が隣でしたし、家も同じ方角だつたので、何をするにも御一緒でした。きれいな歯切れのよい声、殊に英語のリーディングのきれいなことは格別で今だに耳もとに聞えるようです。何でもキチンキチンとなさり、いつも静かで優しかつた伊藤さん、私にとつて羨望の的でした。でも五年生の頃から御健康がすぐれず、学校もお休みがちとなり、折から戦争が始まりあわただしい中に卒業その後、富山の方へ御転居され、随分と御苦労をなさつたようでした。戦中戦後の世の中は御病身の貴女にとつてきびしすぎました。でも貴女は弱音一つもらさず、御父様、御母様の御手厚い看護の下でいつも心強く自ら励ましては何回か危機をきりぬけて来られたのです。一昨年の夏、御会いした時はもう自分の身のまわりのことは大体一人で出来るようになつたと嬉しそうにおつしやり御自分の苦しみは忘れて私の子供の成長ぶりなどを尋ねては喜んで下さつた貴女ほんとに優しい方でした。昨年の春、御父様が急逝なさり、その痛手が貴女にとつてどんなに大きいものであつたかは察するにあまりあります。でも、もう少し生きてこれからこそ貴女の生活を楽しんで頂きたかつた。どう考えても残念でなりません、遠く九州の地に居て最後の御別れにも伺うことが出来ないのが申しわけなく、ただはるかに御冥福を御祈りするばかりです。

村上さん

四ノ五　森　一枝



十一月二十日の朝刊を手にし、先ず目に入つたのは富士山の雪崩による遭難の記事でした。そしてその遭難者の中に村上さんの名前と写真を見た時、あまりの驚きに声も出ませんでした。それでも何かの間違いではないかしら、そうは、本当に本当に淋しくて仕方がもう決して村上さんの姿を見、声を聞くことができないということ

であつてくれればいいが、と祈りたいような気持で何回も新聞を読み返し、ニュースに聞き入つたのですが、やはり村上さんだつたのです。富士に発つ前の日、あんなに元気で電話を掛けてきて下さつたのに、あの人が死んでしまつたなんてとても信じられませんでした。私は今でさえ、村上さんが〝しばらくね〟と言つてただねて来てくれるような気がしてなりませんもの、村上さんと初めてお会いしたのは、昭和二十年の四月、第六高女の入学式の日でした。その日から私達の交友は始まりました村上さんは、何事に対しても、打算を考えず、真面目にそして純粋な気持で接していらしたので、中学・高校と六年間、とても気持よく御一緒に過すことができました。大学へ進んでからは、学校も違い、それまでのようにお会いすることもありませんでしたが、それでもおたがいに、ノスタルジアのようなものを感じ会つていたのでしようか、一カ月に二、三度は二人で静かな時を過したものです。そして古い出来事をなつかしみ、よく笑いました。それも今では想い出となつてしまいました。

村上さんは、何事に対しても、打算を考えず、真面目にそして純粋な気持で接していらしたので、中学・高校と六年間、とても気持よく御一緒に過すことができました。大学へ進んでからは、学校も違い、それまでのようにお会いすることもありませんでしたが、それでもおたがいに、ノスタルジアのようなものを感じ会つていたのでしようか、一カ月に二、三度は二人で静かな時を過したものです。そして古い出来事をなつかしみ、よく笑いました。それも今では想い出となつてしまいました。

もう決して村上さんの姿を見、声を聞くことができないということは、本当に本当に淋しくて仕方がありません。一番仲の良かつたお友達を失なつてしまつた淋しさは、まぎらしようがないのです。

最近、山があんなに好きになつた村上さんが、山でなくなられたということは、何事にも純粋で、潔癖で、そしてロマンティストだつた村上さんらしい一生だつた、といえるのかもしれないのですが……。

今は、美缶雪容大姉となられた村上さんの御冥福を心から祈るばりでございます。

故秋本正子さん　三E

二年前に一度脳溢血を起されたが、半年程休養されて大分回復され、最近は左手は御不自由ながら家事はしておられる程であつたのに、昨年十二月二十八日再度の脳溢血で亡くなられた。後に残られた五人の御子様の御成長を、御主人と共々心より希いあげ御冥福をお祈りする次第である。

母校三十五年度進学・就職状況

進学

	男	子	女	子
お茶の水大学			一	四
教育大学			一	二
東京大学			一	
外国語大学			一	二
東京工業大学			一	
東京学芸大学			一	
横浜国立大学			三	
芸術大学			一	
東京医科歯科大学			一	
東北大学			一	
一ツ橋大学			一	
千葉大学			二	
都立大学			一	
横浜市立大学			一	
都立立川短大			一	
東京女子大学			一	
早稲田大学			一〇	
慶応大学			七	
青山学院大学			一	
日本女子大学			一八	
津田塾大学			一〇	
立教大学			四	
日本大学			三	
中央大学			九	
東京理科大学			六	
学習院大学			二	
国際キリスト教大学			三	
明治大学			九	
上智大学			一	
東京薬科大学			三	
共立薬科大学			一	
日本歯科大学			三	
千葉工業大学			一	
武蔵工業大学			一	
工学院大学			一	
昭和薬科大学			一	
星薬科大学			一	
法政大学			二	
聖心女子大学			一	
実践女子大学			一	
成城大学			五	
昭和女子大学			二	
東京電機大学			一	
武蔵野音楽大学			一	
多摩美術大学			一	
東京経済大学			一	
聖路加女子大学			二	
東邦大学			一	
衆議院速記養成所			一	
文部省図書館職員養成所			二	
YWCA学院			一	
津田ビジネス			一五	

（内四は一年）

就職

志望者	一〇五（男一女一〇四）
決定者	一〇五（男一女一〇四）
日本興業銀行	三
東京銀行	二
日本開発銀行	一
三菱銀行	一
日本輸出入銀行	一
日本相互銀行	二
日本長期信用銀行	一
三井信託銀行	一
国民金融公庫	一
安田信託銀行	一
住友銀行	五
富士銀行	三
第一銀行	六
三井銀行	二
第一生命保険	三
日本生命保険	一
千代田生命保険	一
富国生命保険	一
いすず自動車	三
日産自動車	一
ブリジストンタイヤ	一
東洋レーヨン	二
川崎製鉄	一
住友精密工業	一
日本石油	一
三菱石油	一
小野田セメント	一
日本鉱業	一
旭化成	一
三菱電気	一
旭硝子	一
日本硝子	二
八幡製鉄	一
富士製鉄	一
東洋高圧	一
日本電線	一
イカリ工業	一
日本パルプ	一
昭和電工	二
日本炭鉱	一
三井物産	八
三菱商事	九
住友商事	一
伊藤忠商事	一
ゼネラル物産	二
丸紅飯田	二
東京日産自動車販売	一
岩井産業	一
日興証券	五
野村証券	二
山一証券	一
大和証券	二
日本航空	一
日本航空整備	一
三菱海運	二
日鉄汽船	一
日本鉄鋼連盟	一
読売新聞社	一

支部だより



連絡先

札幌	五工	臼居　和子
仙台	一E	海鉾　歌子
浦和	十八・四才	中村　泰子
市川	十一才	豊住　美枝
横浜	三C	杉山　雪江
静岡	一A	谷口百合子
名古屋	六ワ	大谷万亀子
関西	一C	辰馬　道子
京都	五才	石川　京子
福岡	一E	冨田やす子
大分	二B	有木　綾子

札幌市南二条西十四丁目高裁官舎
仙台市北五番町一一七
浦和市前地町三ノ二〇七
市川市中山町一ノ五三七
横浜市鶴見区東寺尾町一五三三
静岡市東草深町三ノ一
名古屋市熱田区旗屋町一八九
西ノ宮市浜町三二
京都市上京区京都御苑内
福岡市梅光園住宅一七三一
大分県鶴崎市三佐二一三〇

札幌

この北国では未だ寒の降る日もありますが、青い空や陽ざしは春を感じます。札幌「わかば会」が誕生してからはや三年目、会も重ねる毎に親しさを増し、一同楽しみにして居ります。今年に入りましては新年会をかねて一月二十一日加納様宅で開催、札幌在住の方は勿論旭川、歌志内からも駈けつけて下さり皆で十五名余でした。しんしんと雪が降り続けるお寒い日でしたが、余興に、お喋舌りに時の経つのも忘れる程でした。又小グループも活躍一週一度の藤井様宅でのコーラスを始め、スキーも殆んどの方が楽しみ、お転婆ぶりを発揮して居ります。次の会は四・五月頃の予定です。

宮城

三十五年の秋の同窓会を十一月二日の北風の吹く日でしたが、仙台駅前の佐利で開き、スキヤキを食べながら、学生時代そのままの楽しい半日を送りました。十一回の卒業生はア組から才組迄全部揃い、感激的場面はあたかも、テレビを見ているようで、美しい限りでございました。集つた方々は宮城県支部会員の約半数の十九名でしたが、第六時代の思い出話しは、なかなかつきず、なごりをおしみながら、春の同窓会を楽しみにして、別れました。仙台名物の七夕祭り、松島見物に是非お出かけ下さい。

浦和

第一回浦和ワカバ会の会合を昨年春もちまして以来、秋に第二回をすることになつて居りましたが仲よき時に悪まれずに、又春を迎えてしまいました。此の春には何とか、第二回、浦和ワカバ会の楽しきつどいをもちたいものと考えて居ります。道でお会いする会員方に「是非」とせかれ全く恐縮しています。浦和には若い会員の方々は少なく二十回生位までの方々が多く、創立時代を御存知の大先輩又よき時代の先輩諸姉戦争の苦しい時代の先輩は各回二・三名はおいでになられますようです。私宅からわずか十分たらずの浦和駅までの間に四名の先輩一名の後輩がお住まいです。その上その方々の御活躍のすらしいこと、当地のそれぞれ名士でおいでになられます。後輩たるもの自然奮起せざるを得ません。第二回浦和ワカバ会を近近に持てます日をたのしみに努力致したいと存じます。

市川

今年の市川支部の会合は、市川名産の苺の赤るむ頃、遠く千葉にお住いの方々にも、私の家にお集り願い、苺を頂きながら、昔の思い出話に花を咲かせたいと、昨年のお集りの時にお約束したもののお彼岸を過ぎての雪に、今年の苺は例年より少しおくれて、五月下旬の頃となるのではないかしら。苺も今は、一年中果物屋の店先でございません。一番仲の良かつたお友達を失なつてしまつた淋しさは、まぎらしようがないのです。

最近、山があんなに好きになつた村上さんが、山でなくなられたということは、何事にも純粋で、潔癖で、そしてロマンティストだつた村上さんらしい一生だつた、といえるのかもしれないのですが……。

今は、美缶雪容大姉となられた村上さんの御冥福を心から祈るばりでございます。

故秋本正子さん　三E

二年前に一度脳溢血を起されたが、半年程休養されて大分回復され、最近は左手は御不自由ながら家事はしておられる程であつたのに、昨年十二月二十八日再度の脳溢血で亡くなられた。後に残られた五人の御子様の御成長を、御主人と共々心より希いあげ御冥福をお祈りする次第である。

母校三十五年度進学・就職状況

進学

	男	子	女	子
お茶の水大学			一	四
教育大学			一	二
東京大学			一	
外国語大学			一	二
東京工業大学			一	
東京学芸大学			一	
横浜国立大学			三	
芸術大学			一	
東京医科歯科大学			一	
東北大学			一	
一ツ橋大学			一	
千葉大学			二	
都立大学			一	
横浜市立大学			一	
都立立川短大			一	
東京女子大学			一	
早稲田大学			一〇	
慶応大学			七	
青山学院大学			一	
日本女子大学			一八	
津田塾大学			一〇	
立教大学			四	
日本大学			三	
中央大学			九	
東京理科大学			六	
学習院大学			二	
国際キリスト教大学			三	
明治大学			九	
上智大学			一	
東京薬科大学			三	
共立薬科大学			一	
日本歯科大学			三	
千葉工業大学			一	
武蔵工業大学			一	
工学院大学			一	
昭和薬科大学			一	
星薬科大学			一	
法政大学			二	
聖心女子大学			一	
実践女子大学			一	
成城大学			五	
昭和女子大学			二	
東京電機大学			一	
武蔵野音楽大学			一	
多摩美術大学			一	
東京経済大学			一	
聖路加女子大学			二	
東邦大学			一	
衆議院速記養成所			一	
文部省図書館職員養成所			二	
YWCA学院			一	
津田ビジネス			一五	

（内四は一年）

就職

志望者	一〇五（男一女一〇四）
決定者	一〇五（男一女一〇四）
日本興業銀行	三
東京銀行	二
日本開発銀行	一
三菱銀行	一
日本輸出入銀行	一
日本相互銀行	二
日本長期信用銀行	一
三井信託銀行	一
国民金融公庫	一
安田信託銀行	一
住友銀行	五
富士銀行	三
第一銀行	六
三井銀行	二
第一生命保険	三
日本生命保険	一
千代田生命保険	一
富国生命保険	一
いすず自動車	三
日産自動車	一
ブリジストンタイヤ	一
東洋レーヨン	二
川崎製鉄	一
住友精密工業	一
日本石油	一
三菱石油	一
小野田セメント	一
日本鉱業	一
旭化成	一
三菱電気	一
旭硝子	一
日本硝子	二
八幡製鉄	一
富士製鉄	一
東洋高圧	一
日本電線	一
イカリ工業	一
日本パルプ	一
昭和電工	二
日本炭鉱	一
三井物産	八
三菱商事	九
住友商事	一
伊藤忠商事	一
ゼネラル物産	二
丸紅飯田	二
東京日産自動車販売	一
岩井産業	一
日興証券	五
野村証券	二
山一証券	一
大和証券	二
日本航空	一
日本航空整備	一
三菱海運	二
日鉄汽船	一
日本鉄鋼連盟	一
読売新聞社	一

静岡

桜のたよりもちらほらとお彼岸も過ぎましたのに思わぬ雪でびつくく明日のワカバ会はどうなるかしらと心配しましたが、明けた二十八日はからりと晴れてさすがは第六日和、心が思わずはずみました横浜イセザキ町不二家四階の日本間で深井先生を中心に遠く逗子からもいらして食事をしながら平常は御無沙汰でも、お会いすれば忽ち昔の第六乙女、わけても深井先生のお元気な御様子や美声に七十二才とは、唯々感激して一同大いに若やぎ賑やかな楽しい一日でした。この会もこれが四回目、始めて鶴見支部として開いて下さつた四才法専さんが御病気で出席出来なかつたのが残念でしたが、新しいお顔も見えて十人でしたが同窓生とはこんなによいものかとうれしくなりました。この次には第六時代だけでなく三田高卒の方々にも集つて下さるよう名簿を繰つてお葉書を出しますから、まだお目にかからない横浜近辺に在住の方方どうぞ御連絡下さいませ。

静岡支部の集いも回を重ねる毎に親しさ楽しさも倍加し、その度に朝早くから幾つもの乗り換えをなさり、小さい御子様を御姉様に御預けになつたりして出席なさる方もあり、ますますさかんです。

同じ県下と申しましても、東の方は日帰りでは西までは無理、西の方もまた同じの有様ですのが、此の御正月には、浜松の方達だけでそれまで待ち切れず臨時新年会まで開催、十一名も出席中に新顔の方も三人もいらつしやいまして意気益々さかんでございました。一番御若い方は高二の方が四つ位の坊ちやまを御連れになつたのですが、二度目分の子供の御齢、今更我老いたる哉との想いを深く致しましたが、それもしばしの感慨、忽しやべりには少しのへだたりも無く、楽しい時間の終末がつかりする程早く来てしまいました。

来月はまたその御集りの準備をしなければなりませんが、今度は誰方がいらつしやるかしらと考えるだけでも、年甲斐も無く胸ふくらむ想いでございます。

名古屋

名古屋ワカバ会は十二回、十六回の当地在住の方々の御尽力により昭和二四年五月にはじめて開かれました。それまで十年余り名古屋在住の方々が、只一度氷上先生をお迎えして開かれた会があつた丈で淋しく思つておりましたので大喜びで出席致しましたが、三回B組野本様の次が六回才組青木様とウ組の私で、他は皆若い方々なので何だか場違いのような気が致しましたが、お話しているうちにお互に姉妹、親類などに同窓生も多く、先生方も存じあげているので初対面の方々ともなつかしく親しくお話出来てうれしゆうございました。その後毎年二回、五月と十二月に会を開き何時も二拾名程集まり午餐のたのしい時をすごしてございます。

京都

京都支部の会員一同は、大過なく過して居ります。昨秋の三田高校の関西旅行の節には、京都御宿泊の第二夜に、私共京都在住の会員有志数名で、いささか旅情をおなぐさめ申上げ度く、日昇別荘へお訪ね申上げ、校長先生はじめ、安井先生、佐瀬先生、高橋先生等おなつかしい先生方に、久々でおめもじ、母校の近況、先生方の御動静、又楽しい修学旅行のお話等うかがわせて頂き、楽しい時を過させて頂きました。会員の皆様の御都合で、ようやく一昨日私宅で久々にお集りを渡しましたところ、生憎年度がわりのお忙しい時期にもかかわらず、十人もお顔を揃え、盛会で御座いました。

大分

年一度のワカバ会大分支部の集いも今回で三回目、年代の差を通り越して同年クラス会の様にお親しくお話し出来得るようになりました。お集りの顔ぶれは松田先生有木様（二回）久家様（十二回）高山（五回）の四人。それぞれ汽車で大分市トキハデパートの特別室にて松田先生の沖縄のお話を中心に時の経つの忘れ心ゆくまで、お喋舌さ せて頂きました。